



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121
 会長 藤澤秀敬 幹事 平澤泰斗 会報委員長 唐木 章 第2769回例会 2017.2.9 No.1432



Rotary Serving Humanity

人類に奉仕するロータリー

2016-17年度 RI 会長テーマ

IGM 夜間例会

於：だるま

IGM (Informed Group Meeting) 夜間例会

今年度初めての IGM夜間例会をだるまに於いて、午後6時30分より、4班に分かれて開催しました。

会長談話

こんばんは。日一日と少しずつ日が永くなってまいりましたが、まだまだ厳しい寒さが続いています。それぞれお体ご自愛くださいますようお願いいたします。

さて、本日の IGM のテーマは1. クラブ例会の回数について 2. 新会員候補者について であります。

一つ目は、すでにご承知の通り、昨年4月シカゴで開催された RI 規定審議会において、クラブ運営に大幅な柔軟性を認める決定がなされました。

多くの制定案が採択され、標準ロータリークラブ定款が改正され、併せて推奨ロータリークラブ細則も示されました。

当クラブでは、昨年9月以降理事会で検討して伊那ロータリークラブ定款(案)、伊那ロータリークラブ細則(案)を作成し、12月8日の例会のクラブフォーラムで発表、主な変更箇所などをご説明致しました。

本日は、クラブ例会の回数に的を絞って、今後どのようにしたら良いのか協議していただきたいと思えます。今まで通り行うのか、制定案に従い可能な範囲で回数を減らすのか、資料を参考に意見交換をお願いします。

卓話やクラブフォーラムなど標準フォームの例会の他、納涼会・年末家族会・観桜会のような家族同伴の例会、新年会・中央 RC 合同例会・IGM などの夜間例会、ロータリー杯・地区大会・職場訪問例会・環境保全例会(伊那 RAC 合同)などの行事の例会、そのほかゴルフ例会など、今年度は43回の例会となっています。月間4回の月が7ヶ月、3回の月が5ヶ月です。例会はクラブ運営の柱です。クラブの活性化、楽しい

クラブ、元気なクラブを目指すという観点からのご意見を歓迎します。

二つ目は新会員候補者についてです。当クラブ会員に相応しい方の推薦をお願いします。具体的に候補者名を多数挙げてください。来るべき60周年を充実した体制で迎えたいと思います。どうかよろしく願いいたします。

幹事報告 別紙をご覧ください。

ニコニコボックス

出席者全員から頂きました。

ラッキー賞 小坂樫男・中川博司・小坂栄一・川合博・小林旬子・松下正博・唐木一平・矢島 勇

IGM の概要 テーマ1.「クラブ例会の回数について」 2.「新会員候補者について」

(◎印：リーダー ○印：セクレタリー)

A 班 ◎平澤泰斗 ○唐澤幸利 赤羽弘之 小坂樫男 小松献臣 中川博司 三澤清美



1. クラブ例会の回数について

- ・会員の負担を減らすという観点では、現在月間4回の月7ヶ月を3回に減らしてもいいのでは。
- ・現状の例会内容で不要なものはないので1回の例会内容を工夫し運営面での改善が必要ではないか。
- ・例会回数を減らす方向にするには、会員にアンケートを取るなどしてどのように効率よく運営するか広

く意見を求めて計画案を作るのが良い。

- ・仮に例会の回数を減らすことになっても、会員卓話は減らさないで欲しい。
- ・今回は「例会回数」というテーマであるが、本来は中身の充実をどう図るかという事が大切。
- ・地区大会は現在例会に位置付けられているが、もっと多くの会員に出席していただきたい。
- ・昼間の例会は仕事の都合で出席できない場合もあるので夜間例会を増やして頂ければ個人的には助かる。

B 班 ◎荒木康雄 ○本田敏和 小坂栄一
神山公秀 川合 博 唐木 章 清水紀光



1. クラブ例会回数について

- ・出来れば多少回数を減らして欲しい。(毎週ではなく)
- ・いろいろな行事があると思うが、特別なことがなければ減らしたらどうか?
- ・夜間例会の回数を増やしたらどうか? 親睦を深める為にお酒を飲みながら話をしたい。
- ・例会は月3回平均ぐらいが妥当ではないか?
- ・ただ例会を減らすだけでなく、ポイントとなる例会は全員出席を目指してはどうか?
全体の出席率をあげる→年に1,2回は100%例会を目指す
- ・メーカーも一つの交流手段としてもっと使ってみては?

C 班 ◎立石 誠 ○山崎秀亮 遠藤和夫
小林旬子 橋爪利行 波多江崇史 原 義美
松下正博



1. クラブ例会の回数について

- ・これはいらぬという例会を減らすのはどうか?

- ・卓話が減ってしまうのでは。
- ・卓話を増やしてほしい。色々の方の卓話を聴きたい。15分位でもいい。そうすると出席率が増えるのでは。
- ・月に2回にしてしまうと会員同士が疎遠になってしまう。
- ・ライオンズクラブは月2回、その内1回は夜間例会。
- ・夜間例会にしても出席率は増えない。
- ・メーカーをもっと利用しても良いのでは。
- ・出席率はあまりうるさく言及しなくても良いのでは。
- ・出席率を増やすより、会員を増やす方が良いのでは。
- ・その時の会長の判断で良い。現状維持で良い。

D 班 ◎藤澤秀敬 ○宮澤弘明 唐木一平
小林孝行 宮下光一 矢島 勇 矢島充博



1. クラブ例会の回数について

- ・回数を減らすばかりが良いのではない。今年のように43回の例会があれば、都合が悪い時もあるが、都合の良い時は参加できた。回数が減ると出席率低下につながるのではないか。
- ・家族と一緒に参加する例会(納涼・年末・観桜会)は、とても良いのではないか。
- ・ゴルフ例会は、ゴルフをやらずに昼食のみに参加する方もいるので、例会にしなくて良いのではないか。マレット例会は、皆で参加できるので、継続した方が良いのではないか。
- ・職場例会は、今年が特殊で遠く浜岡まで行ったが、通例は地元の企業にお邪魔する。地元の知らない職場を見学して、視野の拡大につながる。
- ・環境保全例会はボーイスカウトの野営場整備でボーイスカウトのリーダーや父兄との交流を行い、RACとの合同開催でもあるので、継続した方が良い。
- ・会員の卓話をもっと増やしたいと思う。
- ・例会の回数は、今年並みで良いと思う。

2. 新会員候補者について は各班から数名の候補者が挙がりました。